

FUJITSU Thin Client FUTRO

FUTRO A5511M

BIOS セットアップメニュー 一覧

Intel、インテル、Intel ロゴは、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.5)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.7)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.7)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー		設定項目
システム		
		システム時刻
		システム日付
		言語 (Language)
		ポインティングデバイスサポート
詳細		
CPU設定	マルチコア	
	Intel(R) Speed Shiftテクノロジー	
	Intel(R) GNA	
各種設定	LANによるウェイクアップ	
	音量設定	
	ハードウェア省電力機能	
	ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力 (AC)	
	ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリー)	
	USB Type-C充電設定： パソコン電源オフ時の動作	
	FANコントロール	
	USB Type-CポートリプリケーターのLANによるウェイクアップ	
イベントログ設定	イベントログの表示	
セキュリティ		
ユーザー用パスワード設定		
TLS証明書の管	証明書の取り込み	
	証明書の削除	
終了		
変更を保存して終了する		
変更を保存せずに終了する		
変更を保存する		
変更を保存して電源を切る		

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
製造番号	
BIOS版数	
EC版数	
MCU版数	・ USB Type-Cポートリプリケータ接続時表示 ・ 非接続時は「接続情報がありません」と表示
CPUタイプ	
全メモリ容量	
メモリスロット	
MACアドレス	
パススルー MACアドレス	
UUID	
資産番号	
パネルID	

システムメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00~23:59:59	【Tab】キー / 【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】キー……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000~12/31/2099	【Tab】キー / 【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】キー……左の項目に移動
言語 (Language) <input type="checkbox"/> English (US) <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 (JP)	
ポインティングデバイスサポート <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	

詳細メニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
ネットワーク起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
HTTP起動 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	
強制ネットワーク起動 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	
ネットワーク起動のプロトコル <input type="checkbox"/> IPv4 <input type="checkbox"/> IPv6 <input checked="" type="checkbox"/> IPv4 then IPv6 <input type="checkbox"/> IPv6 then IPv4	
ドライブ構成	
ドライブ0 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
ドライブ1 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
ドライブ3 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 <input checked="" type="checkbox"/> オン <input type="checkbox"/> オフ	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
その他の内蔵デバイス設定	
シリアルATAコントローラー □使用しない ■使用する	
Audioコントローラー □使用しない ■使用する	
スピーカー □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ・「Audioコントローラー」が「使用する」
マイク □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ・「Audioコントローラー」が「使用する」
内蔵LANデバイス □使用しない ■使用する	
無線LAN / Bluetooth(R) □使用しない ■使用する □無線LANのみ	
指紋センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
手のひら静脈センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
SDスロット □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
スマートカード □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
近接通信デバイス □使用しない ■使用する	FeliCaポート搭載機種のみ表示
CPU設定	
マルチコア □使用しない ■使用する	
Intel(R) Speed Shift テクノロジー □使用しない ■使用する	
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Intel(R) VT-d □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) GNA □使用しない ■使用する	
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない ■使用する	「使用しない」時はFDDユニット（USB）からの起動不可
SCSIサブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する	
左側面（中央） □使用しない ■使用する	
左側面（手前） □使用しない ■使用する	
右側面 □使用しない ■使用する	
左側面（奥） □使用しない ■使用する	
XHCIコントローラー設定 ■標準モード □互換モード	
各種設定	
LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨 ※注2
バッテリー運用時 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「LANによるウェイクアップ」が「使用する」
LANによるレジューム □AC接続時のみ ■常に有効	
MACアドレスパススルー ■使用しない □使用する	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリー) ■長時間稼働 □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
USB Type-C充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 □充電しない ■充電する	
FANコントロール ■通常 □サイレント	サイレントモードでは、CPUパフォーマンスを制限し、FANの回転数を抑制する
USB Type-CポートリプリケーターのLANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	USB Type-Cポートリプリケーター接続時に表示
Intel(R) Management Engine設定	
ME版数	
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 > Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 > Enter	
イベントログのマーク > Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「Wake on LANを有効にする」をご覧ください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	⇨『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 > Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0～32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない □使用する	・LAN/タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動制限 ■使用しない □使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する (制限付き)	※注1
デバイスファームウェア更新機能 ■使用する □使用する (制限付き)	※注2
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ0	設定状況を表示
マスターパスワード設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ3	設定状況を表示
マスターパスワード設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 □使用しない ■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 > Enter	
TPM (セキュリティチップ) 設定	
セキュリティチップデバイス Intel(R) PTT	
セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア > Enter	クリアは再起動後に実行

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注3
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	
3rd-party UEFI CAの削除 > Enter	
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	
TLS証明書の管理	
証明書の取り込み	
証明書の削除	

注1：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。
 注2：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるIntel® Management Engineなどの本体内蔵ファームウェアの更新機能は利用できません。

注3：Windows 10（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。***アクセス拒否***」などのメッセージが表示されることがあります。また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager	
Drive0 HDD	
Drive3 NVMe	
CD/DVD Drive	
NETWORK	
USB HDD	
USB CD/DVD	

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 <ul style="list-style-type: none"> ・システム時刻 ・システム日付 ・言語設定 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・所有者情報 ・セキュリティチップのクリア ・セキュアブート機能 ⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。